

平成 25 年度滋賀県がん診療連携協議会・第 1 回研修調整部会 議事概要

日 時	平成 25 年 6 月 19 日 (水) 18 時 00 分～19 時 30 分
場 所	滋賀医科大学医学部附属病院 第 3 会議室
出席者	滋賀医科大学医学部附属病院 (部会長: 谷 消化器外科診療科長、多川副看護部長)、大津赤十字病院 (副部会長: 山中第一呼吸器科部長、北川看護部副部長)、滋賀県立成人病センター (副部会長: 山本副院長、吉田看護部副部長、谷本主任主事)、公立甲賀病院 (松林看護部看護師係長)、彦根市立病院 (木下外来科長補佐)、市立長浜病院 (田久保呼吸器外科責任部長、山岸看護局係長)、大津市民病院 (高見総合内科部長)、近江八幡市立総合医療センター (迫副院長)、滋賀県歯科医師会 (尾松理事)、滋賀県薬剤師会 (大西介護福祉委員会委員)、滋賀県放射線技師会 (平田理事)、滋賀県臨床検査技師会 (岩井常務理事)、滋賀県歯科衛生士会 (玉井歯科衛生士)、滋賀県健康福祉部健康長寿課 (要石主幹)、 【部会事務局】滋賀医科大学医療サービス課 (小林課長、浅井課長補佐、中森専門職員)
欠席者	公立甲賀病院 (山崎放射線科部長)、彦根市立病院 (吉川診療局主任部長)、草津総合病院 (森谷頭頸部甲状腺外科センター長)、済生会滋賀県病院 (馬場病理診断科部長)、長浜赤十字病院 (中村医療社会事業部長)、東近江総合医療センター (辻川副院長)、滋賀県医師会 (大西理事(診療のため))、滋賀県看護協会 (宮本教育部長)

1. 報 告

今回から、新部会員として近江八幡市立総合医療センター 迫副院長、滋賀県看護協会 宮本常務理事兼教育部長に加わっていただいたことの報告があった。

2. 議 題

(1) 平成 25 年度の取組予定について

①がん関係フォーラム、講演会等開催予定について

前回の部会で、各医療圏で何回開催しているか表に入れてほしいとの要望があったので開催場所医療圏を入れた今年度 5 月末時点の開催情報一覧表を提示して報告した。

また、研修等の分野、地域ごとの過不足を検討していくことにしていたので、前年度の開催情報一覧表を対象者別、開催場所医療圏別に集計した一覧表を提示して議論し、次の意見が出た。

- ・開催場所にバラツキがある。方策として電子媒体による中継等を使用することを検討するのもよいのではないか。また全体として小児関係が少ない。
- ・湖西が断然少ない。高島市の人口は県全体の 4～5% で、この研修数は全体の 1% 程度なので人工的なバランスからしても少ないので高島病院にメンバーとして入っていただけたらどうか。
- ・現時点においては、広域拠点として大津赤十字病院さんにお世話をいただくことになってはいるが、今後においては、高島病院が支援病院になっていただけ

たら本部会に入っていただく方向がよいかと考える。

- ・看護研修では高島病院と連携して進めている。他の研修等も協力していることはあるが、開催場所が湖西は非常に少ない。

(一般市民対象は、甲賀、東近江、湖東、湖西は少ない。一般対象は開きにくい等はあるか)

- ・甲賀圏は、昨年からがんサロンも立ち上がったので、徐々に講演会も増えていくとみている。
- ・湖東圏としては、年間1回のフォーラムは計画しているが、がんだけでなく他の疾患もある。ただ、この数字を見ると少ないので持ち帰って相談したい。
- ・湖北圏は一般、患者、医療者向けにそれぞれ数多く実施している。湖北圏における拠点病院としての使命感をもっているのではないかと考えている
- ・湖南圏はがん患者・家族という限定をすると数字は少ないが、一般県民向けのフォーラムは患者・家族も対象としており、多数開催している。
- ・薬剤師会としては、専門分野を対象に計画しており、一般対象は今後の検討としたい。
- ・検査技師会は、県民対象のものを9月14日(土)に予定している。このほかに、専門職を対象にしている研修会も今までに実施したし、また今後も予定している。
- ・放射線技師会として研修会は実施しているが、がんの特化したものは少ないので、善処していきたい。また、ご要望の被曝についての研修会も実施していきたい。
- ・子宮頸がんのワクチン接種に関する県民対象の案内はいまのところ計画していない。国の動向を注視している状況である。
- ・口腔ケアからのアプローチの研修としては歯科衛生士会がいただいている。歯科医師会からは今後、一般市民向けに口腔がん等を考えていきたい。
- ・歯科衛生士会は内部で勉強会を開始した。また、看護協会等の研修会に参加して勉強している。病院勤務の衛生士からがんに対して口腔ケアが有効と聞いているので県外も含めて勉強していきたい。

以上、対象者ごと、開催圏域ごとに分類して取りまとめた表により議論いただいた。出していただいたご意見等は取りまとめて報告させていただくので、今後の開催計画に反映させていただきたい。

なお、従来から協議会ホームページに掲載している各機関で実施される情報については、昨年度から毎月末時点で取りまとめて翌月早々に更新しており、今年度についても引き続き実施することとする。

②看護作業部会が中心となっていくがん看護研修の実施について

県内のがん看護のレベル向上を目的として、看護WGが中心となって統一した看護研修を実施することとして昨年度(平成24年度)は「プログラムⅠ：がん看護実践の基盤となる基礎研修」を成人病センターと滋賀医大病院が実施した。

今年度(平成25年度)は、県内の各医療圏で同一のプログラムⅠを5月11日湖

東医療圏を皮切りとして各医療圏（大津・湖西、湖南、東近江・甲賀、湖東、湖北）で開催を進めており、多くの参加者に受講いただいている。

歯科衛生士会から要望があり、研修案内を送付した。すでに何名か参加申し込みをいただいている。

③国立がん研究センターが開催する研修の受講調整について

従来から、都道府県の推薦が必要な指導者研修等の受講調整をしているが、

(A)がん看護研修企画・指導者研修および(B)がん看護専門分野(指導者)実地研修については、平成25年度は推薦が不要になったため、受講調整の必要がなくなった。

(C)がん化学療法医療チーム養成指導者研修については、前回までに、平成25年度 公立甲賀病院、平成26年度 彦根市立病院、平成27年度 市立長浜病院に決定している。

(D)抗がん剤治療調剤に携わる薬剤師(指導者)講義研修及び実技研修については、25年度研修を本年2月に各機関に照会して希望者を取りまとめ、前回の本会議で承認している((講義研修・実技研修)公立甲賀病院、市立長浜病院、滋賀医科大学(実技研修)大津赤十字病院)。26年度研修分について、今年度内に取りまとめることになる予定である。

平成24年度不採択のがん化学療法医療チーム養成指導者研修は、40施設が応募して16施設採択、24施設が不採択であった。県から採択枠を広げてもらうよう要望していたが今年度も従来どおりの案内になった。今年は採択してもらえようさらに強く要望する。

(2) 支援病院の役割(関わり方等)について

県から、指針の中の位置付けとして、拠点病院と支援病院の役割について説明があり、研修の実施については、支援病院は協力、参加するという位置付けになっていることの説明があり、部会員から次の意見があった。

・支援病院として昨年度からこの部会に参加させていただいた。このような研修会も知らなかったのの意味はあったと思っている。今後について、声をかけていただければ参加させていただきたいと考えている。

・例えば、県の緩和ケア研修会では、ファシリテーター或いは講師に入っていて講演していただくことがあるが、こういう形で協力いただければどうか。協力させていただきたいと思っているのでよろしくお願いいたします。

・講師等をお願いした場合は、謝金の問題が出てくるが、一方で、支援病院に業務内として無償で出ていただくのは心苦しいので、検討が必要である。

(3) フォーラムの計画について

各病院等が開催されるフォーラムについて、テーマ、開催時期などを調整するため、実施予定を出していただき本部会で調整していくこととする。

(4) アクションプランの作成について

資料により概要説明、提示案のとおり了承された。

(5) 滋賀県がん対策推進計画について

計画パンフレットに基づき、平成25年度から29年度の5カ年計画について、全体目標「いのちとからだ」「こころとくらし」についての取組と目標値の概要説明があった。また、このダイジェスト版で県民にアピールしていきたいと考えている旨説明があった。

(5-2) 平成25年度がん関連予算の概要について

滋賀県健康福祉部健康長寿課資料「平成25年度 県のがん対策事業計画」に基づき、計画事業、予算額の概要説明があった。

(5-3) 滋賀県がん啓発イベントについて

資料「滋賀県がん啓発イベント開催要項(案)」に基づき次の説明があり、情報提供ブースへの職員派遣の協力依頼があった。

- ・ 県に啓発イベント実行委員会を立ち上げて具体を検討する。
- ・ 開催予定日 平成25年10月27日(日)
- ・ 開催場所 米原文化産業交流会館ほか
- ・ 内容 県民への情報発信、交流の場

(6) その他

本部会の開催予定を次のとおりとする。

第1回 (本日) 平成25年6月19日(水)

第2回 平成25年10月8日(火) または22日(火)

第3回 平成26年2月 日

以上